

# ★ オープニング企画 ★

「今こそ、ともに生きる」開会式&トークセッション

2015 8/7(金) 2F ホール 10:00 - 12:00

**出演者**

- 星野慎二 (SHIP)**  
学校と連携したセクシュアリティ教育を実践している立場から
- 岩室紳也 (AIDS文化フォーラムin横浜運営委員)**  
医療と普及啓発の立場から 総司会
- 高久陽介 (JaNP+)**  
当事者の立場から
- 山内哲也 (社会福祉法人武蔵野会)**  
福祉施設での受け入れと実態調査の経験から

HIV/AIDS が確認された初期の頃から、「ともに生きる」ということが繰り返し語られてきました。では、いま、この「ともに生きる」社会が実現できているのでしょうか。もし課題があるとすればいま、何をどうすることが求められているのでしょうか。22 回目を迎える AIDS 文化フォーラム in 横浜では「ともに生きる」という視点から当事者が生きやすい世の中になっているのか 予防啓発活動は今のままでいいのか 患者の高齢化に地域は対応できるのか。今こそ、「ともに生きる」を実現するために何が求められているのかを展望します。

## AIDS文化フォーラムとは?

HIV/AIDS に関する様々な活動を行う NGO・NPO をはじめ、学生、HIV/AIDS 当事者、行政、個人が集まるフォーラムです。講演・ワークショップ形式の発表、展示、交流を行います。横浜では、毎年約 3,000 人が来場しています。

※会場での写真撮影および録音はお控えください。

### 広がる活動・広がるネットワーク

★ AIDS 文化フォーラム in 京都 2015 10/3(土) - 4(日)  
URL: <http://hiv-kyoto.com/>  
E-mail: [information@hiv-kyoto.com](mailto:information@hiv-kyoto.com)

★ AIDS 文化フォーラム in 陸前高田 2015 11/22(日)

来年の予定

★ AIDS 文化フォーラム in 佐賀

2016 6月 開催予定  
URL: <http://abfs.red/>

★ AIDS 文化フォーラム in 横浜

2016 8/5(金) - 7(日)  
URL: <http://www.yokohamaymca.org/AIDS/>



## イベント ボランティア 募集中

期間: 2015 8/7(金) → 9(日)

内容: 会場準備/整理/受付など

申し込み  検索

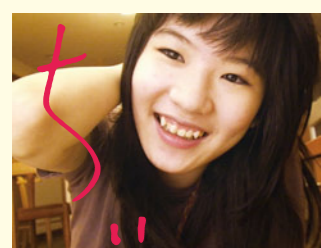
<http://www.yokohamaymca.org/AIDS/>

### オリエンテーション

第1回: 2015 7/31(金) 19:00 - 20:30

第2回: 2015 8/1(土) 10:00 - 11:30

場所: かながわ県民センター 301 会議室

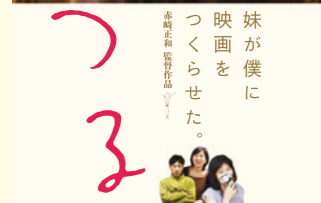


## 「ちづる」上映会 & 赤崎正和監督トーク

入場無料

2015 8/8(土) 2F ホール  
15:00 開場 15:30 開演

自身の卒業制作として企画されたこの映画は、重度の知的障害と自閉症をもった赤崎の妹・千鶴とその母を1年に渡り撮り続けた、みずみずしくも優しい家族の物語である。最も身近な存在でありながら正面から向き合えなかった妹にカメラで対話した監督は、映画を撮り終える頃、家族との新しい関係を築きあげている自分に気づく。作者の精神的な成長がいみじくも映像に刻印されてしまった稀有なドキュメンタリーの誕生。「若さ」が成し遂げた映画の奇跡がここにある。



監督・編集: 赤崎正和  
©「ちづる」上映委員会/配給・宣伝:「ちづる」上映委員会  
2011年/日本/カラー/HDD/79分/ヴィスタ  
<http://chizuru-movie.com/index.html>

お問い合わせ AIDS文化フォーラム in 横浜事務局 (横浜YMCA 担当: 高村/大塚)

TEL: 045-662-3721 (代) FAX: 045-651-0169

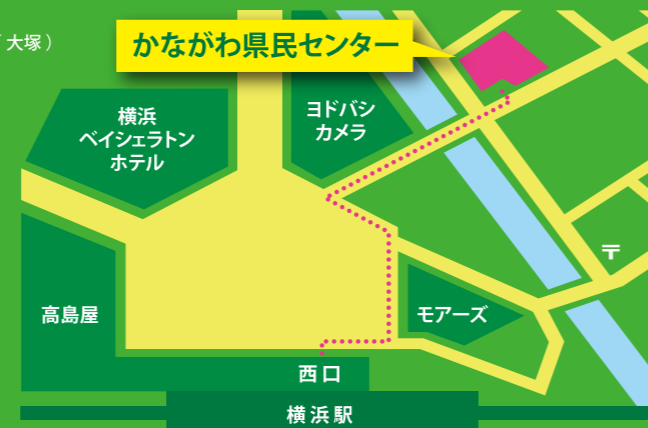
E-mail: [abf@yokohamaymca.org](mailto:abf@yokohamaymca.org)

231-8458 横浜市中区常盤町1-7 横浜YMCA内

主催: AIDS文化フォーラム in 横浜組織委員会  
公益財団法人 横浜 YMCA、社会福祉法人 横浜いのちの電話、カトリック横浜教区、公益財団法人 横浜 YWCA、  
ワイズメンズクラブ国際協会東日本区 湘南・沖縄部

共催: 神奈川県

後援: 横浜市健康福祉局(予定)、川崎市、相模原市、横須賀市、藤沢市、横浜商工会議所、  
神奈川県教育委員会、公益財団法人 エイズ予防財団



かながわ県民センター: 横浜駅西口 徒歩 5分 横浜市神奈川区鶴屋町 2-24-2

第22回

# AIDS文化フォーラム in YOKOHAMA

今こそ、ともに生きる!



2015 8/7(金) → 9(日)

参加自由・入場無料

開催時間 10:00 - 17:30 (最終日 16:00)

開催場所 かながわ県民センター

<http://www.yokohamaymca.org/AIDS/>

AIDS文化フォーラム in 横浜 検索



携帯電話からは QRコードで検索



# 2015 AIDS文化フォーラム in横浜

**\* 入場無料**

**テーマ:今こそ、ともに生きる**

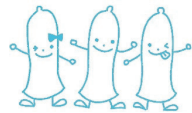
**プログラム**

2015年7月6日現在

PWA/H・セクシュアリティ・性	文化	保健・医療・福祉	教育	若者	国際	薬害・人権・ノーマライゼーション
------------------	----	----------	----	----	----	------------------

\*プログラム内容が分かりやすいよう上記の分類で色分けしています。  
プログラム内容をより深く理解していただくため、**対象者を限定するものがあります。**  
(都合によりプログラムが変更になることがあります。最新情報はHPでご確認ください。)

**事務局は102会議室** 初心者向け HIV/AIDS すきまミニ講座 by 山田雅子 (早稲田速記医療福祉専門学校)  
(303 会議室 12:20~12:50)


会場	10:00~12:00	13:00~15:00	15:30~17:30
2階ホール	(2階ホール) 開会式 <b>オープニング</b>  <b>今こそ、ともに生きる</b>	「予防」と「リスク軽減」の違いを理解していますか？ (ヘルスプロモーション推進センター 岩室紳也) 表出した課題やトラブル(性・こころ・薬物・ネット)は知識伝達だけで予防できない。全ての課題に共通するリスク軽減という視点の予防啓発を身につけましょう。	若者たちが抱える困難の根底にあるもの (国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所薬物依存研究部部長 松本俊彦) 薬物依存だけでなく、幅広く若者たちをむしばむ病理と向き合う精神科医。現代社会の病理をどう考え、どう対処すればいいかを考えます。
8月7日・金	301 (90) HIV/AIDS が確認された初期の頃から、「ともに生きる」ということが繰り返されてきました。では、今、この「ともに生きる」社会が実現できているのでしょうか。もし課題があるとすれば今、何をすることが求められているのでしょうか。 22 回目を迎える AIDS 文化フォーラム in 横浜では「ともに生きる」という視点から当事者が生きやすい世の中になっていくのか、予防啓発活動は今のままでいいのか、患者の高齢化に地域は対応できているのか、今こそ、「ともに生きる」を実現するために何が求められているのかを展望します	インターネット世代のコミュニケーションと性 (ネットスター株式会社) 性犯罪に巻き込まれていく子どもたちは特殊な事例ではない。アナログ世代とデジタル・インターネット世代のコミュニケーションの変化を解説します。	神様がくれた HIV (北山翔子) 恋愛で HIV に感染してから 10 年余。私の夢は、結婚して、子供を持って、家庭を築くこと。いま、感じていることをそのままお伝えします。
302 (30)	22 回目を迎える AIDS 文化フォーラム in 横浜では「ともに生きる」という視点から当事者が生きやすい世の中になっていくのか、予防啓発活動は今のままでいいのか、患者の高齢化に地域は対応できているのか、今こそ、「ともに生きる」を実現するために何が求められているのかを展望します	 正しく教えない！小中学校「保健」の HIV 感染経路 (北沢春子 性を語る会/Agee出版) 小・中学校の保健の教科書は、HIV 感染経路を正しく教えない。「性交」は禁句。結果、新規感染者・患者数は過去最高の 1,546 件に！	お坊さんが行う性教育授業 Ver.5 (古川潤哉) 中学校で実施している「生と性と死を考える」の模擬授業。生まれる、生きる、死ぬを通して性を自分のことと捉える授業。
304 (60)	当事者の立場から 高久陽介 (JANP+)	ともに生きるまわりのこととは (岩手医科大学 いわて東北メディカル・メガバンク 機構 臨床研究・疫学研究部門 佐々木亮平) 被災地でなぜ、いま、AIDS 文化フォーラムなのか。「ノーマライゼーション」という言葉のいらないまわりのことを模索する陸前高田市からの報告。	施設で認知症 HIV 患者を受け入れてもらうために (厚木市立病院泌尿器科 岩室紳也) HIV 患者さんを施設での受け入れてもらうためには「HIV の正しい知識」だけを伝えるだけではだめ。複数の患者さんを受け入れてもらった手法を伝授します。
305 (60)	学校と連携したセクシュアリティ教育を実践している立場から 星野慎二 (SHIP)	障がい児者への性教育を考える (YMCA 健康福祉専門学校：学生企画) 障がい者の性は成長に不可欠な要素でありながら不適応の要因となる。その支援を勉強している学生として、会場の皆様と共に考えたい。	障がい児者への性教育を考える (YMCA 健康福祉専門学校：学生企画) 障がい者の性は成長に不可欠な要素でありながら不適応の要因となる。その支援を勉強している学生として、会場の皆様と共に考えたい。
306 (30)	福祉施設での受け入れと実態調査の経験から 山内哲也 (社会福祉法人武蔵野会)	布ナプキン手作りワークショップ&お話し会 (メイド・イン・アース) 自分を大切にしたいくなる—いま話題の布ナプキンについて、使い方やメリットなど手作りしながらお話しします。	学校での AIDS 教育及び PLANET の活動の歴史 (PLANET (HIV/AIDS と共に生きる会)) 学校での HIV/AIDS の授業をどう行っているのかを考え、HIV/AIDS とともに生きる会 (PLANET) の活動の歴史を振り返る。

**ネットワーキング・TEA パーティ**  
8月7日(金)17:45~18:45 301会議室  
ボランティア、参加団体、一般参加者の交流のための気軽なパーティです。参加無料・予約不要

会場	10:00~12:00	13:00~15:00	15:30~17:30
2階ホール	学校が求めているエイズ・性・こころの教育 (ヘルスプロモーション推進センター 岩室紳也) 「学校ではエイズ教育、性教育まやりにくい」と思っている方がまだ少なくないようです。ちょっとした工夫で、学校が、教育現場が求めている健康教育、生きる力を育むための教育を紹介します。	宗教とエイズ Part 10 (カトリック湯江教会司祭 松田清四朗) (日本基督教団牧師 平良愛香) (浄土真宗本願寺派浄誓寺僧侶 古川潤哉) (ヘルスプロモーション推進センター 岩室紳也) なぜ、いま、宗教なのか？ 僧侶、牧師、医師が本音で宗教の意味を考えるトーク。	「ちづる」上映 & 赤崎正和監督のトーク 自閉症の妹のことをどう説明したらいいかわからない。だから言葉で伝えるかわりにカメラを向けることにした。「ちづる」上映委員会より
8月8日・土	301 (90) 生徒の心を聞き出し、人生が輝く3つの事例 (精華学園高等学校 町田学習センターセンター長 / 心理カウンセラー 椎名雄一) 生徒を不登校にさせるメカニズムから生徒の心の声を聞き出す方法、そしてその状態を活用し、人生を輝かせることができた3つの事例を紹介。	ともに生きる。自分らしく生きる。 (NPO 法人 akta マダム ボンジュール・ジャンジ / 荒木順子) (神奈川県健康危機管理課) 新宿2丁目にあるコミュニティセンター akta のジャンジさんと、「ともに生きる」を感じ考えよう！エイズとセクシュアリティに新しい視点をも！	現役男優に聞く、性感染症と幸せなセックス (性感染症予防を考える AV 男優の有志たち) AV 男優が語る性感染症の予防と性について。そして気持ちよくなるだけではない、幸せになるセックスとは？ 【R-18 指定】
302 (30)	タイの子どもたちと HIV/AIDS (横浜 YMCA) タイ、バンコク YMCA と取り組んでいる児童保護プロジェクト。その取り組みについて、現地を訪れたユースが自ら感じたことを発表し、共に考えます。	即興劇でともに生きるを感じよう！ (劇団プレイバックーズ) プレイバックアターという即興再現劇で何人か、ともに生きるから思い起こされるエピソードを語り、再び、再現ドラマにします。それを見ながら、ともに生きるとはどういうことかを一緒に感じましょう！	薬害エイズの運動 (薬害エイズを考える山の手の会) 薬害エイズ被害者の実態を知り問題解決のために学生が自ら仲間を募りました。当時を振り返り、繰り返される薬害にどう活動すればよいのか参加者と共に考えます。
303 (30)	自分を大切にすること (山田七重) フォーラムでの出会いや学びを生かして、山梨県や神奈川県で行っている中学生向けの講演活動を紹介します。	性感染症と女性 (厚労科研 HIV 感染妊婦に関する国民への啓発と教育班) 講義とディスカッションを通じ、性感染症、自分とパートナーの健康について考えましょう。	HIV 感染者の洪久夫が横浜に帰って来た ～感染 18 年の振り返りとこれから～ (洪久夫 & 古川潤哉) 洪久夫の人生とあなたの人生をライフラインとしてグラフに描きつつ、生活保護の引き下げで今の生活が安定しているかを語ります。

会場	10:00~12:00	13:00~15:00	15:30~17:30
304 (60)	若者に聞いてほしい看護師と助産師のトーク (星野貴泰と市澤美鈴) 性に関心のある人へ伝えたい看護師からの話、将来妊娠を望む人へ伝えたい助産師からの話、聞いてください！	エイズの授業を体験しよう (HAATAS) HAATAS が高校で行っているエイズ授業を紹介！ HAATAS ならではの楽しい体験型授業です。	人身取引をなくそう！漫画プロジェクト (ノット・フォー・セール・ジャパン (NFSJ)) プロの日本人漫画家が作成した、タイの人身取引防止のための啓発コミックを使い、人身取引問題を考えます。
8月8日・土	305 (60) 体験！デートDV予防プログラム実施者養成講座 (認定 NPO 法人エンパワメントかながわ) エンパワメントかながわのプログラムが全国に広がっています。今年は高校生向けプログラム！この機会に体験ください。	「外国人お断り」の扉をひらいて (NPO 法人かながわ外国人すまいサポートセンター) 社会や人びとの心に響く「●●お断り」の扉を開くには…。	HIV 陽性者の高齢期問題を考える (NPO 法人パープル・ハーツ) 長期療養が可能になった一方、各所で顕在化はじめた高齢の HIV 陽性者という「問題」。その課題や求められるサポートについて考えます。
306 (30)	牧師の僕がゲイでよかったこと (平良愛香) 様々な出会いや体験を通して感じたことを、どうしてエイズの問題と関わるようになったのかを含め語ります。	親子で考える教育プログラム 一腹話術— (JOINT HEART) 思いのまま感じたことを伝えるために腹話術を用いたコミュニケーション方法で分かりやすくおこないます。	予防を伝えるために必要なこと ～思春期保健指導者向け～ (北山翔子) 正しい知識があっても、他人意識、自分だけは大丈夫と思っていると予防ができません。何を、どう伝えればいいのかのコツを学びませんか。

**ネットワーキングパーティ**  
8月8日(土)18:00~ 中華料理屋 迎珍 内容:中華料理を食べながら交流  
参加費:成人4,200円 未成年3,200円 定員:55名(参加希望者は102事務局へ)

会場	10:00~12:00	13:00~15:00	15:15~16:00
2階ホール	若者たちの性・デート DV (ウィメンズクリニック・かみむら 上村茂仁) 若者から LINE による相談に日々答えながら、若者達の生の声を社会に届ける、デート DV 予防教育の第一人者からのメッセージ。	特別企画 夜回り先生 ※事前申込制 (水谷修) 明日は、もうそこにどんなことでも、どんな人でもやり直せるんだよ。(申込はここから)	2階ホール <b>全体会・閉会式</b>  次へのステップ、AIDS 文化フォーラム
8月9日・日	301 (90) 人生が輝く、マイクロストレス対処方法 (一般社団法人心理療法協会 常任理事 椎名雄一) 悩み、不安、ストレスは大きいものばかりが目につきますが、大きなメンタル不全の原因になっている、問題視するほどでもないストレス=日常的なマイクロストレスの構造とその解消方法を紹介します。	HIV/AIDS 患者の高齢化-医療現場から見た課題- (横浜市立大学附属病院 SW・医師・看護師) (神奈川県健康危機管理課) HIV と、他の病気と、周囲の人と、ともに生きる。高齢エイズ患者が抱える困難と、HIV の新しく新しい情報を、医療現場が伝えます。	日本のどこでも何においても「ともに生きる」を考え続けるために
302 (30)	『今度は H を断ります！』と言わせた性教育 (星野貴泰) 大学時代から中学生・高校生を対象に性教育を始めて5年がたちました。その実践報告を聞いてください！	世界がもし 100 人の村だったら ～HIV/AIDS バージョン (横浜 YMCA ACT) エイズや性感染症についての基礎知識を「世界がもし 100 人の村だったら」を題材にワークショップ形式で学びます。学生から教育関係者までどなたでも。	AIDS 文化フォーラム in 横浜  AIDS 文化フォーラム in 京都
304 (60)	HIV 感染者の分娩と未受診妊婦の問題 (認定 NPO 法人 AIDS ネットワーク横浜) 大学病院産科で HIV 感染者の分娩対応の経験がある水主川純先生が、その実際と、救急での飛び込み分娩や未受診妊婦の問題を語ります。	性感染症に注意！ (認定 NPO 法人 AIDS ネットワーク横浜) 新宿しらかば診療所で活躍の井戸田先生が、性感染症の現実を語ります。セクシャルマイリティの方の診療や、「男子のための STD ハンドブック」で高名です。	AIDS 文化フォーラム in 陸前高田  AIDS 文化フォーラム in 佐賀
305 (60)	心に響くピアエデュケーション (遠見才希子) 大学時代から 300 校以上の中学・高校で講演を行う産婦人科医えんみちゃん。知識だけでなく「生の声」を語ります。	ライフプランから考える性の健康教育 (NPO 法人ビルゴン) 将来設計のために必要な性知識を学び、パートナーシップについて考える大学生・若手社会人ボランティアによる性教育×キャリア教育講座。	の次は？ 
306 (30)	10:00~11:00 おネエと語ろう！性感染症と予防のあるある (公益社団法人東京臨床検査技師会) 病院等に勤める臨床検査技師と首都圏在住の「おねえ」が、性感染症の検査や予防、「おねえ」のあるあるなどについて話し合います。	13:00~14:00 アフリカのエイズ ～青年海外協力隊員からの報告～ (横浜 AIDS 市民活動センター) アフリカなど世界で活動してきた協力隊員が、なかなか聞けない現地の実際の様子を報告。	

- [1 階展示場出展団体]**  
 ◇アジアの女性と子どもネットワーク ◇カトリック中央協議会 HIV/AIDS デスク ◇神奈川県保健福祉局保健医療部健康危機管理課  
 ◇神奈川県ユニセフ協会 ◇認定 NPO 法人エンパワメントかながわ ◇横浜 AIDS 市民活動センター ◇横浜 YMCA  
 ◇ATAC & ABCD & SKGH in NARA ◇NPO 法人 HIV と人権・情報センター ◇NPO 法人ビルゴン ◇PLANET (HIV/AIDS と共に生きる会)

◇手作りのワークショップコーナー「マイレッドリボンをつくろう！」



【寄 付】アヴィ合会社、アボットジャパン株式会社、ヴィーバーヘルスケア株式会社、オカモト株式会社、神奈川県化粧品工業協会、神奈川県製薬協会、ジェクス株式会社、鳥居薬品工業株式会社、ヤンセンファーマ株式会社、ワイズメンズクラブ国際協会東日本区、MSD株式会社 (申請中)  
 【助 成 金】公益財団法人エイズ予防財団 (平成 27 年度エイズ予防財団助成事業) へ広がるネットワークを評価していただきました。  
 【物品協賛】株式会社ジャパンビバレッジセントラル、東京キリンビバレッジサービス株式会社 (申請中)